

八丈島 水産だより

5月号
2016



アシタバ



八丈小島

5月に入り初夏を思わせる太陽の日差しの下、新緑が美しい絶好の季節を迎えました。今年の大連休も、観光やマリンレジャーを楽しむ多くのお客様が八丈島を訪れ、島内はおおいに賑わいました。

「今日葉を摘んでも明日には芽が出る」と言われる八丈島特産の明日葉も今が旬、お浸しや天ぷらなど色々アレンジして、明日葉グルメを満喫しましょう！

さいきん りょうもよう
■ 最近の漁模様

八丈海洋ニュース
伊豆諸島域の海面水温は、大島周辺で17～18℃、三宅周辺で19～20℃、御蔵島周辺で19～20℃、八丈島周辺で18～20℃、南八丈島周辺で21℃付近でした。
伊豆諸島、大島周辺は、好況から新漁獲が3割増に達した。東進してきつお付合を通過し、伊豆諸島の東洋を北上し、八丈島に達している模様です。
※注：「くろしお」は昔より東洋から太平洋までの海にわたって気流帯を行き、カツオ(小舟)主体には、メジロ(小舟)主体には気流帯を北上し、東進する。伊豆諸島の東洋には18～21℃、北東洋には17～20℃の範囲でした。

水揚げされたカツオ

ケンサキイカ

今年に入り暖かい水を運んでくる黒潮が八丈島の近くを流れ、黒潮に乗って移動するカツオが去年より多く水揚げされました。1日で約900kgも水揚げした漁船もあり、徐々に港に活気が溢れました。しかし過去10年間で比較すると3番目に少ない量であり、まだまだ厳しい状況が続いています。

一方、島の周りには冷たい水(冷水塊)もあり、そこではケンサキイカの漁が盛んに行われています。

しま
■ 島じまん2016

2年に一度の伊豆諸島・小笠原諸島の祭典「東京愛らんどフェア・島じまん2016」が今月28・29日に、東京・竹芝で開催されます。今回も、各島の伝統文化の紹介やトークイベント、そしてグルメも楽しめ、八丈島からは檜立踊りや八丈太鼓の披露、漁協女性部による島寿司が販売されます。子どもから大人まで楽しめる島じまんへ、みなさんは是非お越しください！



前回の様子